

点検内容

- 全国の中小河川の緊急点検を実施する国土交通省と連携して、崩壊土砂流出危険地区及び山腹崩壊危険地区(約18万地区)等について、緊急点検を実施。

(点検の内容)

- ・森林の状況
- ・山腹崩壊等の発生履歴
- ・地形、地質 等

点検結果

- 緊急的・集中的に流木対策が必要な地区 約1,200地区

(抽出のポイント)

- ・溪流沿いに土石流等で流木化するおそれのある立木等が多数存在している
- ・0次谷等の凹地形及び溪床・溪流が荒廃している
- ・上記箇所と同一の地質が流域内に広く分布している 等

緊急対策の内容

(約3年間 対策費:約600億円(事業費ベース))

- 緊急点検により抽出した地区において、「流木災害等に対する治山対策検討チーム」の中間取りまとめを踏まえた、以下の対策を実施

なお、国土交通省と連携し、上下流一体となった対策にも取り組む

- ・流木捕捉式治山ダムの設置
- ・間伐等による根系等の発達促進
- ・流木化する可能性の高い流路部の立木の伐採 等



流木捕捉式治山ダムの設置



間伐等による根系等の発達促進



流木化する可能性の高い立木の伐採

緊急点検結果一覧

都道府県	対策地区数
北海道	69
青森県	20
岩手県	37
宮城県	20
秋田県	35
山形県	25
福島県	16
茨城県	11
栃木県	19
群馬県	47
埼玉県	21
千葉県	3
東京都	2
神奈川県	2
新潟県	22
富山県	27

都道府県	対策地区数
石川県	7
福井県	8
山梨県	61
長野県	110
岐阜県	55
静岡県	19
愛知県	12
三重県	23
滋賀県	44
京都府	24
大阪府	15
兵庫県	34
奈良県	22
和歌山県	11
鳥取県	6
島根県	22

都道府県	対策地区数
岡山県	12
広島県	14
山口県	16
徳島県	27
香川県	6
愛媛県	57
高知県	57
福岡県	27
佐賀県	10
長崎県	16
熊本県	32
大分県	19
宮崎県	40
鹿児島県	18
沖縄県	3
合計	1,203